

平成 27 年 10 月 14 日

国土交通政策研究所

国土交通政策研究所報 PRI Review 第 58 号（2015 年秋季）の公表について

当研究所では、調査研究における検討内容や進捗状況について、関係者に幅広く周知することを目的として、「国土交通政策研究所報」を年に 4 回発行し、当研究所のホームページに掲載しています。

今般発行した「PRI Review 第 58 号（2015 年秋季）」に掲載されている調査研究の概要は以下の通りです。

（本文掲載 URL <http://www.mlit.go.jp/pri/kikanshi/prireview2015.html>）

調査研究のタイトル	概要
地域公共交通における競争入札制度に関する調査研究（中間報告）	海外の地域公共交通事業（鉄道やバス等）の運営に係る入札制度に着目し、その入札制度に関する概観を提供するとともに、競争入札に関する効果や課題を整理する。
国土交通行政に資するビッグデータの活用に関する調査研究（中間報告）	民間では情報量の増大と共にデータ利活用による価値創造が図られているが、行政においても、データ利活用による価値創造を図れば社会厚生が増大が見込まれる。本稿では、データ利活用の現状と今後の展望について概観する。
運輸企業の企業風土と安全パフォーマンスの関係性に関する調査研究	国土交通政策研究所の「安全に関する企業風土測定ツール」利用により得られた測定結果及び安全パフォーマンス指標などの定量的なデータを用いて、企業風土と安全パフォーマンスの相関を分析・整理する。
「標識・サインを活用したプッシュ型情報提供検討協議会」による横須賀市における実証実験について	国土交通政策研究所が協議会の一員として参加している、津波災害情報の効果的な提供のためのプッシュ型の情報提供の仕組みの開発と準天頂衛星を活用したシステムの構築を目指した避難実験について、事業の概要および今後の取組について報告する。
訪日外国人旅行者の国内訪問地域分布予測手法に関する調査研究（Kick-off）	訪日外国人旅行者数 2000 万人時代、3000 万人時代における外国人旅行者の属性・訪問地域分布を予測し、定量的に示すための手法を検討・開発するものである。本稿では、(Kick-off)として、調査研究の背景、目的及び調査研究の概要について紹介する。

<p>地域公共交通事業における収益性と効率性に関する調査研究 (Kick-off)</p>	<p>地域公共交通の事業者の収益改善策やコスト削減策等の取組について分析を行い、取組を評価する上で重視すべき具体的な指標例、効果計測、活用方法を明らかにし、地域における公共交通システムの効率的な維持・運用について検討を行うものである。本稿では、(Kick-off)として、調査研究の背景、目的及び調査研究の概要について紹介する。</p>
---	--

※PRI は、国土交通政策研究所の英語名 (Policy Research Institute for Land, Infrastructure, Transport and Tourism) から取っています。

お問い合わせ先

国土交通省 国土交通政策研究所
(中央合同庁舎 2 号館 15 階)

研究調整官 山田 (内線 53803)

研究調整官 鈴木 (内線 53835)

総務課 伊佐 (内線 53816)

電話 : 03-5253-8816 (直通) / FAX : 03-5253-1678

Mail : pri@mlit.go.jp URL : <http://www.mlit.go.jp/pri/>